

# 令和7年度 第2回花巻城跡調査保存検討委員会会議録

日時 令和8年1月20日（火） 午後2時00分

場所 石鳥谷生涯学習会館 3階 大会議室

出席委員 高橋信雄 委員、熊谷常正 委員、  
室野秀文 委員、中村良幸 委員

オブザーバー 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課 野中 裕貴 文化財調査員

傍聴者 なし

事務局 文化財課 佐藤 勝 教育長  
瀬川 幾子 教育部長  
上野 剛 文化財課長、佐藤 幸泰 文化財課長補佐  
橋本 征也 埋蔵文化財係長、菊池 賢 上席主査  
小田嶋 千夏 主事、酒井 宗孝 文化財専門官  
高橋 純 学芸調査員、吉田 宗平 学芸調査員  
花巻市博物館 似内 啓邦 学芸調査員

## 次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 協 議
  - (1) 令和7年度 花巻城本丸跡内容確認調査の結果について
  - (2) 松川家住宅拡張工事に伴う緊急発掘調査の実施状況について
  - (3) 令和8年度 花巻城本丸跡内容確認調査の実施計画について
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

## 1 開 会

(司会：上野文化財課長) 委員の皆様方には、この雪で足元の悪い中、そしてお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。本日の進行を務めさせていただきます、文化財課長の上野と申します。よろしくお願いいたします。なお、関委員でございますが、本日都合によりご欠席されるという事です。会議に先立ちまして、本日、オブザーバーとして、岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化財課 野中 裕貴 文化財調査員にご出席いただいております。ここでご紹介させていただきます。

続きまして、本日出席しております教育委員会の職員をご紹介させていただきます。

教育長 佐藤 勝 (さとう まさる)

教育部長 瀬川 幾子 (せがわ いくこ)

文化財課長 上野 剛 (うわの つよし)

文化財課長補佐 佐藤 幸泰 (さとう ゆきひろ)

文化財課 埋蔵文化財係長 橋本 征也 (はしもと ゆきや)

文化財課 上席主査 菊池 賢 (きくち さとし)

文化財課 主事 小田嶋 千夏 (おだしま ちなつ)

文化財課 文化財専門官 酒井 宗孝 (さかい むねたか)

文化財課 学芸調査員 高橋 純 (たかはし じゅん)

文化財課 学芸調査員 吉田 宗平 (よしだ しゅうへい)

花巻市博物館 学芸調査員 似内 啓邦 (にたない よしくに)

ただ今より令和7年度第2回花巻城跡調査保存検討委員会を開会いたします。開会にあたりまして花巻市教育委員会教育長 佐藤 勝よりご挨拶申し上げます。

## 2 あいさつ

(佐藤教育長) 本日、今年度第2回目の検討委員会となりますけれども、この通り大変足元の悪いところ、寒い中、委員の皆様にはお忙しいところご出席いただきありがとうございます。また、県教委生文課の野中文化財調査員にもお越しいただき大変ありがとうございます。

前回は10月17日に現地でご指導いただいた訳ですが、おかげさまでご指導いた

だいた内容に沿って調査を進め、円滑に調査を進める事ができました。本日は、今年度調査いたしました本丸跡の台所御門跡内容確認調査結果についてと、三ノ丸の城内松川家住宅拡張工事に伴う緊急発掘調査の実施状況についてご報告し、ご指導をお願いしたいと思います。また、来年度年次計画で予定しております、本丸の西側の三社跡付近の調査の計画についてもご検討をお願いしたいと思います。

西御門の調査・復元、そして平成 30 年から本丸跡の調査を進めているわけですが、すけれども、おかげさまで本丸跡についての調査を進めるにつれて、さまざまな遺構あるいは建築物の跡、あるいは土木工事の様子、様々な調査結果が蓄積され、かなり成果が現れてきたものと捉えております。花巻の市民の方々の関心も相当高まってきている、そういった事も感じるわけです。また、今後県の史跡指定登録を目指したいと思っておりますけれども、この通り現地が都市公園であるという事で、さまざまと市民としては旧児童公園、憩いの場、あるいは何と云っても花城という地名にふさわしいイベントの場でもありますし、そういったことも踏まえて文化財的な価値というものをどのように市民にお知らせして、どう活用していくか、そういったことについても今後大きな課題になろうかと思うのです。合わせてご指導をいただければ幸いに存じます。

最後になりますが、当検討委員会の委員の皆様任期についてですが、ぜひ皆様には今後とも何とかお力添えを賜り、継続してご指導いただきますようお願い申し上げます。挨拶といたします。よろしくお願いたします。

### 3 協 議

(司会) それでは、次第の3、協議に入っております。ここからの進行でございますが、花巻城跡調査保存検討委員会設置要綱第4条第1項の規定により、議長を委員長にお願いいたします。

(高橋委員長) 花巻市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、本会議を公開することにご異議ございませんか。

(委員) 異議なし。

(高橋委員長) 異議なしとのことですので、本会議は公開といたします。協議(1) 令和7年度 花巻城本丸跡内容確認調査の結果について、事務局から説明をお願いします。

(1) 令和7年度 花巻城本丸跡内容確認調査の結果について

(事務局) 説明 資料3 (菊池上席主査)

(高橋委員長) 現地も皆さん見ていただいていますし、花巻城というものが非常にはっきりしてきたというようなイメージです。何かご質問等ありませんか。

(熊谷副委員長) 大変立派な分析で、いま委員長が指摘されたように、いい成果が出てきたと思います。確認ですが、柳澤先生の石質調査は、ここでは北上山地産と奥羽山脈の物というふうに、石質については分析なさっているわけですが、定性的な分析、この石はどこ産だというのは分かるのですが、定量的な分析といいたいまいしょうか、例えば100個選んだ中で何パーセントが北上山地産で、何パーセントが奥羽山脈産だというような定量的な分析はいただいているのでしょうか。

(菊池上席主査) それについてはいただいております。時間も限られているので、当然サンプル調査になるわけですが、できるとすればサンプルの中で何がどれぐらいの割合で入っているかを、我々がいただいた鑑定結果を分析し直して、もう一度検討し直すことかと思えます。

(熊谷副委員長) ぜひお願いしたいと思います。というのは、結局大きな石はともかく、先ほどご指摘いただいたように、五大堂なのか土沢なのかともかくとして、小さな石のバリエーションというのは、やはり段丘礫層とか川原石とか、そうしたところだと思いますので。そういうのを具体化していくのは、やはり定量的な分析がひとつポイントになると思います。ぜひ、将来的にそこまで意識して分析していただければ。具体的な川原ですね。例えば豊沢川以南なのか、あるいは添市川以南というあたりが明確になってくる可能性があると思いますので、ぜひお願いしたいと思います。

(菊池上席主査) ありがとうございます。

(高橋委員長) その他、よいでしょうか。

(室野委員) 先ほど枡形の東側の石垣について、裏込石の残り具合から土塁の頂部までではなくて、少し途中までの石垣ではないかというふうにお話しがあったと思います。それはあくまでも裏込石の残り方であって、写真でも見えますけれども、上の方にぽつぽつと裏込が貼り付いていますね。石垣の石の大きさからしても、おそらく土塁の頂部まで石垣が存在したとみた方が自然ではないかと思えます。それは、枡形の北面の石垣がほぼ土塁の頂部まで裏込が残っていましたが、あそこもおそらく頂上まで石垣が存在すると考え

た場合に、東と北側とで、門の両側で石垣の高さを不揃いにするということは、まず考えられないのです。どの面にしても、西側もそうですけれども、頂部まで石垣が存在したものとみたほうが正しいのかなと思います。あと門の構造ですが、先ほど高麗門の可能性も挙げておられたのですが、高麗門の場合だと控柱が鏡柱よりも若干間口が広がることが多いのです、ハの字にですね。そのような事例が非常に多いので、真ん中の束柱の存在は確かに気になるのですが、あれはすぐ何処と思いつきませんが、薬医門にもあったような気がするのです。ですから薬医門か高麗門かというのは、実際の下部遺構からは微妙なのですけれども、今回の花巻城の場合は、絵図の描き方とそれから実際の遺構等を見た場合は、どちらかというとなら薬医門の可能性の方が高いのかなと思いました。

(高橋委員長) 私から一つ。瑞興寺の土塀ではないかというところ。あそこの本丸全体をどう整備して、本当にあそこが瑞興寺の土塀なのかどうかというのは、私はまだかなり検討が必要ではないかと思うのです。あれをみただけで瑞興寺の土塁にしてしまうのはちょっと心配なところがあって、どういう風にあそこ全体を整地して、新たに堀を作ってあそこを本丸としたのかという過程の中で、南側の土塁全体を考えなければだめなので、あそここの部分だけを見て、瑞興寺のもっと古い段階の土塀・土塁があったと決めつけていいのかなという心配が少しあります。これは、別に私があれをよく検討したうえで言ったわけではないので、その辺は慎重にお願いしたいと思います。

(菊池上席主査) 分かりました。

(熊谷副委員長) 古い先行する遺構との関わりなのですからけれども、今回台所門の坪地業が確認できた高さ、芝生の方の花巻城の御殿の方の確認面ではレベル的に何センチくらい差がありますか。

(菊池上席主査) 何センチくらいという数字を具体的には述べられませんが、印象としましては、台所門の検出されているレベルというのは本丸御殿の方で段差がございますけれども、低い方とレベル的には合っていると思います。

(熊谷副委員長) 低い方と同じですか。

(菊池上席主査) 同じ位という感覚です。ですから、低い方に入って行く分には、そのままいいのですけれども、高い方に上がって行く時にはスロープ状に緩やかに上がって行くのか、あるいは途中で階段でもあるのか、どちらかではないかと考えています。

(熊谷副委員長) そうすると高い方とは段差があるという事ですよね。

(菊池上席主査) あると思います。

(高橋委員長) よろしいですか。それでは(2)松川家住宅拡張工事に伴う緊急発掘調査の実施状況について 事務局からお願いします。

(2) 松川家住宅拡張工事に伴う緊急発掘調査の実施状況について

(事務局) 説明 資料4 (橋本埋蔵文化財係長)

(高橋委員長) 松川家の調査について何かご意見等ございますか。

(中村委員) 松川家の石列ですけれども、三之丸の館小路の発掘をかなりやっているわけですが、類例があったような気がします。

(橋本係長) 令和2年に伊藤家の調査の際、土台を改修するために伊藤家内部の礎石ですとか外周の一部を調査したことがございます。その際にも、同じような建物外周の石列を確認しております。

(中村委員) 市役所の第二庁舎のところでは確認しているのでしょうか。

(橋本係長) 平成6年度の調査ですが、石列に関しては記憶に無いですが、南北溝ですとか礎石建物、掘立柱建物などの遺構は記憶してございます。石列については記憶に無いです。

(中村委員) 後で調べてみて下さい。見たような記憶もあります。

(橋本係長) 松川家と北側に対面している伊藤家住宅からは同じような構造物が検出されておりました。あと先ほどの整地土ですが、建物内に非常に硬い面が伊藤家でも同じように検出されております。最終段階の現在の建物というのは、整地土の礎石の上に建っているものを今見ることができているということです。

(高橋委員長) 整地層がすごく重要だと思います。何回かに亘って個別に、松川家と伊藤家は向いどうしだから同じように行われた。三之丸全体にどんな整地がされたのかというのは、先ほど中村委員が仰ったように前の第二庁舎の調査結果などで、整地層がどう捉えられたのかは確認しておいた方がいいと思います。

(橋本係長) ありがとうございます。

(高橋委員長) その他、無ければ(3)令和8年度 花巻城本丸跡内容確認調査の実施計画について 事務局からお願いします。

(3) 令和8年度 花巻城本丸跡内容確認調査の実施計画について

(事務局) 説明 資料5 (菊池上席主査)

(高橋委員長) ただいま説明していただいたもので、調査区については問題が無いと思いますが、いかがでしょうか。

(熊谷副委員長) 第2期の野外調査は三社跡周辺で終わりという事なのですが、今後の県指定に向けてですね、データと言いましょうか、この辺の情報が欲しいとか、あるいはここがまだ具体的に分からないとか、そういった地点はありますか。沢山あるかもしれません。

(菊池上席主査) 挙げればきりが無いだろうとは思いますが、そういう点で言うとまだ例えば菱櫓部分も調査しようという計画もありましたけれども、なかなか難しくてやらずに今に至っているところもあります。

(熊谷副委員長) 来年度の調査区は土塁が非常に立派なところで、最終的な課題としては土塁の状況を確認したいという調査目的を認めることができると思います。ちょっと気になりますのが、測量図で見ると北西側のところに崩落している所がありますね。これが土塁の保全ということからすると、どうでしょうか。二か所で端のところ崩れているところがあるのですけれども、この状態について確認なさっていますか。

(菊池上席主査) ここの部分は斜面地でもありますし、かなり草なども生えている状況でもあり、立ち入って崩落状況を確認する事は行ってございません。

(熊谷副委員長) 土塁の保全という事を考えると、これを放置しておくともますます広がっていく可能性はないかという事と、今後の史跡の保護という事を考えると、この状況をやっぱりきちんと確認しておくことが必要じゃないかと思うのですが。室野委員、こういう状態はどうでしょうか。

(室野委員) これは広がらないうちに手当てした方がよいでしょう。どのような手当てをするかは、私は専門ではないので分からないのですけれども。

(熊谷副委員長) せっかくだから、情報を得るという点で3次元ドローンを飛ばして状況を確認するというのも一つの方法だと思いますし、意識して見ていただければと思います。

(菊池上席主査) 調査区にも半分くらい被ってきますので、刈り払いなどをしっかりやって、地形が分かるような状況にして、3次元測量という事で臨みたいと思います。

(高橋委員長) その他、よろしいですか。以上で本日の協議は終わらせていただきます。

#### 4 その他

(司会) 委員長様ありがとうございました。その他でございますけれども、事務局からお知らせがございます。冒頭、教育長からお話しいただいておりますが、委員の皆様方の任期が今年度末までとなっております。事務局といたしましても引き続き委員の皆様方に継続してお願いしたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。その他、委員の皆様方から何かございますか。よろしいですか。

#### 5 閉 会

(司会) それでは無いようでございますので、以上をもちまして、令和7年度第2回花巻城跡調査保存検討委員会を閉会いたします。長時間に亘りありがとうございました。